



千葉 俊彦 Toshihiko CHIBA

株式会社サニックス

環境資源開発事業本部

執行役員副本部長

▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

尊敬する社長から「行け」と言われて、「御意！」と即答しました（笑）。最初はウェブでのアカデミー説明会に上司として参加し、その後も折に触れてフォーサイトの話聞く機会がありました。当初は「自分が受講する」という感覚ではなかったのですが、アカデミーディレクターの長峯さんから、直接説明を聞き「これは面白そうだ」と思い、前向きに考えるようになったんです。

さらに、会社でクリエイターに挑戦する人をからかっていた自分が、いざ受講する立場になったことが面白いなと思いました。きっかけは少し特殊ですが、何度の話を聞いているうちに、受講する意義がしっかりと見えてきました。

▶ 実際に受講してみているいかがですか

受講するにあたり、「どうせやるなら真面目にやろう」と決意して臨みました。実際に参加してみると、自分がこれまでやってきたことに対する自問自答に一つの区切りがついた感覚があります。新価値創造は会社の大きな課題であること、その中で自分の取り組みもその一部に貢献できていると感じられました。

特に印象的なのは、他の受講生からの意見やアイデアが、自分の発想とは全く違う切り口を持っていることです。自分一人では一生かかっても思いつかないような視点を得ることができ、それが非常に刺激的です。実際に自分が取り組んでいるプロジェクトについて、受講生のみんなと意見交換する機会を設けたりもしました。こんな自主的な活動も、このアカデミーならではのだと思います。この学びを現場で活かし、新たな挑戦を続けていきたいと思っています。



赤澤 礼子 Ayako AKAZAWA

株式会社島津製作所

基盤技術研究所 みらい戦略推進室 企画グループ

副グループ長

▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

昨年度、アカデミーが始まったと知ったときから、「面白そうだな」と注目していました。けれどその時点では、家庭の都合でスケジュールが合わず参加できなかったんです。今回の金土開催であれば調整しやすく参加を決めました。

第1期で受講したメンバーから「道徳感情論」の書籍を読んで人間理解を深めるプログラムがあると聞いていて、他と違うユニークなポイントだなと感じていました。しかも毎回「とても面白い」という話をするんです。あんまり言われるので予習しようと本を手元に置いていたんですが、全く読み切れていなくて（笑）。実際に学んでみたいという気持ちが強くなり、松波先生や竹林さんの講演を聞いた経験も後押しとなりました。

▶ 実際に受講してみているいかがですか

期待していた通り、人間理解を深める学びが充実していて、「共感の仕組み」についての大きな気づきがありました。それが本当に目からウロコで、これまで自分の中でモヤモヤしていた「自己理解」が足りていないことの自覚にもつながりました。特に講義の中での「直観が全てで、論理は後付け」という話を聞いて、直観型の自分の特性に自信が持てたのもあります。それを支えるエビデンスも教えてもらったことで、自分らしい自己戦略を見つけられたのが大きな収穫です。

また、講義を通じての知識だけでなく、他の受講生や先生方との交流を通じて得られる刺激が本当に大きいです。モチベーションもぐんと上がり、何より学ぶことが純粋に楽しい。自分自身の成長につながっていると実感できる、とても貴重な時間を過ごしています。



畑中 武蔵 Takezo HATANAKA

日東電工株式会社

経営・ESG戦略本部

経営戦略統括部 戦略投資部 課長

▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

「変わりたい」という思いが一番の理由です。以前の自分は真剣な中にも遊び心や状況を楽しむ心を持って仕事をしていたのに、いつの間にかチーム形成や創出活動に大切なものを失っている気がして…。それで「昔の自分を取り戻したい」「そこから更に成長したい」と強く思うようになりました。

もう一つは、自分の考え方が通用するのかを、外部の視点で試してみたいという気持ちもありました。異なる考えを吸収して、自分の引き出しを増やしたいと思ったんです。所属している新規事業開発のマーケティング部でも、「社会課題から提案する」という会社のテーマがあったので、BtoBtoCの視点を含めた方法論を学ぶ場を探していたところ、知人からフォーサイト・アカデミーを紹介されました。これは自分の目指す方向にぴったりだと思い参加を決めたんです。

▶ 実際に受講してみてもいかがですか

毎日が「学びのシャワーを浴びる」という感覚です。講義を受けた後の帰りの新幹線では、フル回転させた頭は疲れ果てているのに、心は満たされているように感じるんです。

講義の中で印象的だったのが「余白を残す」という考え方ですね。過去に新規事業を手掛けたときは完璧主義で、一分一秒も気を抜かず、自分が全てを把握して指示を出していました。そんな自分がアカデミーでの学びを通じて、余白を残すことで他の人を巻き込んでいく大切さに気づけました。特に、川上と川下、そして横の部門をつなげるためには、完璧主義ではなく柔軟性が必要だと感じています。今、全社に関わる部門にいる自分にとって、この学びは非常に役立つと確信があります。集合知や創発を実現するために、自分の考え方やスタイルを変えるきっかけを得られたことが一番の収穫ですね。



齊藤 克史 Katsushi SAITO

プライムプラネット

エナジー&ソリューションズ株式会社

GX本部 グリーン戦略部 専任部長

Smile Eco Project プロジェクトリーダー

▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

これまで仕事で「新価値創造」に取り組んできたこともあって、このプログラムはまさに自分にぴったりだと感じていました。第1期のアカデミーが始まると聞いてから、ぜひ受けたいと思っていたんです。以前松波先生に初めてお会いした時、『ファーストペンギンス』の本を読んで、私が貼っていた付箋の数に驚かれたことを覚えています（笑）。そのくらい感銘を受けていたんですね。

さらに、自分の会社のプロジェクトに松波先生に参加していただき、お話しの内容に非常に納得できる部分が多く、「新価値創造にはこういう考え方が必要だ」と確信しました。その為には「自分自身がしっかり学ばなければ」と思い、参加を決意したんです。これまでの自分の経験や視点に新しい考え方を取り入れることは、この先の自分にも会社にも大きくプラスになると思ったんです。

▶ 実際に受講してみてもいかがですか

期待以上の内容で、「すべてがいい」と言えるほどです。講師の皆さんは個性豊かで、それぞれが尖った視点を持ちながらも同じゴールに向かっていて、学びが深まります。また、受講生同士の対話からも新しい発見があり、それぞれの意見や考え方に刺激を受けます。

このプログラムでは、毎回「創発」を体験しています。自分では思いつかない視点を持つ人たちと話し合うことで、新たな可能性を見出せるんです。プログラム開始から今まで、アカデミーの存在が自分にとって大切なものになりました。これはまるで 아이폰 が手放せないのと同じように、アカデミーは私にとって欠かせない存在になっています（笑）。



京野 孝史 Takashi KYONO

住友電気工業株式会社

伝送デバイス研究所 開発推進部

グループ長

▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

きっかけは、社内で松波先生のオンライン講演を聞いたことです。そのときに「面白そうだな」と感じて、自然とフォーサイトへの関心が高まりました。その後、先輩が1期生として参加していることを知り、社内の報告会で活動の様子を聞いて、さらに興味が湧いたんです。「自分もやってみたい」と強く思い、会社のサポートも得て応募しました。

私は研究所に所属しているのですが、普段の業務では「マーケティング視点で新しい価値を創造する」といった議論が少なく、そこに物足りなさを感じていました。フォーサイトで学べば、そういった視点を取り入れられるのではないかと期待し、それが参加の大きな理由だったんです。

▶ 実際に受講してみているいかがですか

実際に受講してみると、同じ熱量を持つ仲間たちと議論できることが本当に楽しいです。講師の先生方とも直接対話ができることが刺激的で、普段の業務では得られないような新しい考え方を吸収できています。これが会社での課題解決につながると思うとワクワクします。

アカデミーの魅力だなと思うことは、ここでは新規事業や価値創造についての具体的な話ができることです。自分の課題意識をぶつけても、同じ関心を持つ仲間たちや講師の方々が真剣に向き合ってくれる環境があり、実務への応用を考えるうえで大きなヒントを得られています。回を重ねる毎に学びが深まっていくことがとても楽しく、受講を通じて会社にも新たな風を吹き込みたいとモチベーションが上がっています。



▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

田口 私は新規事業開発の異動になったことをきっかけに、歩みたいキャリアを意識しました。そんな自分の想いを知っている上司から紹介を受けたんです。これまでも様々なアイデア発想の研修を受けて来ましたが、今一つ不明確な気がしていました。だからこそ様々な視点を持ち、アカデミックな知見を活用する内容に魅力を感じたんです。

三井 私は研究職として、自分の領域での研究テーマの提案は得意でしたが、新しい価値やビジネスを提案するという事に苦しんでいました。上司に薦められ、ここなら前進するエネルギーをもらえるのではと思って参加しました。

田口 貴大 (株)村田製作所 「絶対に見捨てないという言葉に心を掴まれました」 村上

三井 哲弥 (株)ジェイテクト 「心がもう一度燃え上がる気持ちを味わえています」

村上 真耶 日東電工(株) 「この場には心理的回復力があります」

私はマーケティング部で新価値創造に取り組んできました。その中で、従来のBtoBメーカーの発想に留まらず、ユーザーまでを想定するBtoBtoCのエコシステムの必要性を考えるようになりました。社内ではやっていないことなので0→1を学びたいと思い参加を決めました。

▶ 実際に受講してみているかがですか

田口 刺激的で面白いですね。講師の方を含め参加者全員の雰囲気がいい、居心地がいいんです。初日の講義で言われた「絶対に見捨てない」という言葉には愛情を感じ、新しい価値を生み出す苦しみを知っている我々はがっつり心をつかまれました（笑）。

三井 最初は意識高い系の人が集まるんじゃないかと思って不安に思ってたんですが、全く違って講師の方たちもみんな話しやすく安心しました（笑）。実感していることは、アカデミーに参加して短期間で自分の行動が変わったことです。最初の課題である「気づきを得る」には訓練が必要だと感じ、これまでインドアだった週末に、工場見学や美術館に出かけ、見たこと感じたことを題材に考えてみるようになりました。

村上 心理的安全性が大事だと言われますが、イノベーションに取り組む間には苦しいこともありました。アカデミーの中でディスカッションすると、すり減ったメンタルが元に戻るような感じがします。この場には、自分をニュートラルに戻して、またチャレンジしようと思える心理的回復力があると思います。



▶ 今後の受講生に向けてメッセージをお願いします

田口 新規事業に限らず新しいことを始めると決める時には勇気がいるけれど、アカデミーは、失敗できる場として、全力でぶつかっていきける気がしています。まず第一歩目の勇気を出してやってみることをお勧めします。



村上 自分はスタート前に調べたり考えたりしながら不安もあったんですが、来てみると一瞬で払拭されました。自分の中で心理的ハードルを上げてしまうのは無駄だなと実感しています。時間が取れるなら是非ともやった方がいいと思います。

三井 熱意やモチベーションがある人は是非参加してほしいと思います。アカデミーでは自分って一人じゃないと知ることができました。同じような悩みを抱える仲間と対話する中で、私は心がもう一度燃え上がるという気持ちを味わえています。





▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

丸山 これまでいろんなセミナーや研修を受けて勉強してきましたが、どうもピンと来なくて。手詰まり感を感じる中で、現状を打開する新しい手法を求めています。上司に声をかけられ、出張中に松波さんの書籍を夢中で読みました。ここにヒントがあるんじゃないかと感じたんです。

蜂矢 アカデミーのことは、1期で受講したメンバーから聞いて知っていました。自分の仕事は10年後のビジネスを考えていくことなんですが、何の指標もなく手探りでやっているところでした。上司からも薦められ、新価値創造をどうやって進めていけばいいのかを知りたいと思い、参加を決めました。

中村 俊策/九州電力送配電(株) 「人の話をちゃんと聞いて深く考える機会は貴重」

中村 僕は会社でのプロジェクトで、フォーサイトクリエイションに触れていました。この考え方で進めると社内での対話もとても充実した実感があったので、もっと他の分野の人たちとも対話してみたいと思い、個人的に参加を決めました。将来、何かを生み出していく人物になりたいんです。

丸山 恭資/グンゼ(株) 「今まで受けたセミナーの中で一番腹落ち感がある」

蜂矢 賀一/(株)オートネットワーク技術研究所 「これまでと価値の捉え方が変わった」

▶ 実際に受講してみているかがですか

中村 多様な受講生と話す中で、全く知らない世界を知ることができて面白いです。自分のいる業界や業務の内容では触れていないことばかりなので、何かヒントがあるはずだと思って楽しんでいます。こうやって人の話をちゃんと聞いて考えられる機会があるっていいですね。

蜂矢 新しい価値を考える指標を知りたいと思っていたので、本を読むだけじゃ入ってこないところを、ワークしながら手を動かしながら身に付けられるのがとてもいいです。いろんな例題に取り組む中で、自分の考え方がいかに硬いものかを思い知らされています (笑) メンタリングでは、凝り固まっている考えを切り替えてもらえました。こんな効果があるんだと発見でした。

丸山 そうそう、毎回頭の体操をしているみたいで、新しい気づきを得られていると実感しています。これまで様々な研修を受けて来ましたが、講義の中でプロセスを学びながらフォーサイトを見つけていくこのアカデミーは、自分の中で一番腹落ちする感じがあります。特にフレームワークが言語化されている点には「なるほどな～」と思うことが多いですね。



▶ 今後の受講生に向けてメッセージをお願いします

蜂矢 僕はアカデミーを受けてから価値の捉え方が変わりました。これまでは自分の範囲内であつたらいいと思うアイテムや技術を考えていたけど、それは誰かにとって価値がないとダメなんだと考えられるようになりました。この感覚を理解してくれる人が増えると話が通じやすくなるから、多くの人に受けてほしいです。

中村 やるかやらないかを迷った時には、やるほうを選ぶのが僕の主義です。精神的な負荷がかかることが成長につながるし、やったことがないことはやらない理由にならないと思ってるので、なんでもやってみたらいいと思います。

丸山 アカデミックな方法論を学び実践することに加えて、他の企業や違う分野の人たちと交流や対話の中からの気づきが素晴らしいと思います。講師の方々も自分のテーマに親身になって伴走してくれています。そんな体験を多くの人にしてもらいたいですね。





▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

近藤 入社以来、研究開発をやってきましたが、世の中が変わるスピードがすごく早いので、今あるものを研究開発するだけでは追いつかないと思うようになってきていました。そんな時上司に声をかけてもらい、土台を学び、自分なりに出来るようになりたいと思って参加しました

宮本 昨年参加した先輩から絶対やってみるといいと言われたんです。しかもその先輩がアカデミーを受けた後180度考えが変わったと聞いて、どんな研修だろうと興味をもちました。営業から新規事業の部門に異動して、わからないままやってきたので、一から勉強し直すきっかけにしたいと思って。

近藤 璃奈 / 日東電工(株) 「人の意見が疑似体験のように経験値を広げてくれる」 露峰

露峰 祐衣 / 住友電気工業(株) 「楽しく考え、想いを載せることが大事と気づいた」

宮本 晃 / 西部ガスHD株式会社(株) 「苦手だった詳細を考えることが楽しくなった」

私も上司から薦められました。昨年まで開発メインの仕事だったんですが、ずっと企画がやりたいと言い続けていたら、それが実現したんです。ただ部門として企画の人材は非常に少ないため、ひとりで手探りでやるだけでなく基本を学びたいと思い参加を希望しました。

▶ 実際に受講してみているかがですか

宮本 これまでの研修と違い、期間も長く連続しているので、様々な考え方に触れることができています。自分が思いつかないような考え方に触れられてすごく新鮮です。これまでは進めることだけを意識してきたけれど、細部を考えることの大切さを学び、会社に戻って担当者同士でディスカッションをするようになりました。

露峰 私は自分のアイデアが見える形にしていき、それを人にアウトプットする楽しさが見つかりました。何から手を付けるのか、いかに発想の転換や思考を広げるかということを教えてもらっています。講師や仲間からのフィードバックを通じて、楽しく考えて自分の想いを載せることを重要視するようになったと思います。

近藤 自分のテーマについて、メタ認知ワークを通じて自分ごとと捉える解像度が上がりました。人にフォーカスして課題解決していく、ニーズを出していくという方法に、大きな気づきがありました。ひと通りの流れ・ステップを教えてもらう中で、アイデアやリフレームをとにかく出し切ってからと意識するようになったことは普段の仕事にもとても役立っています

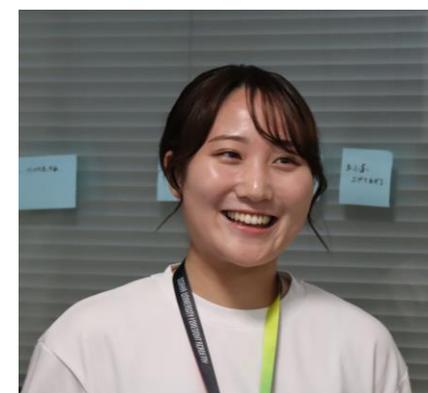


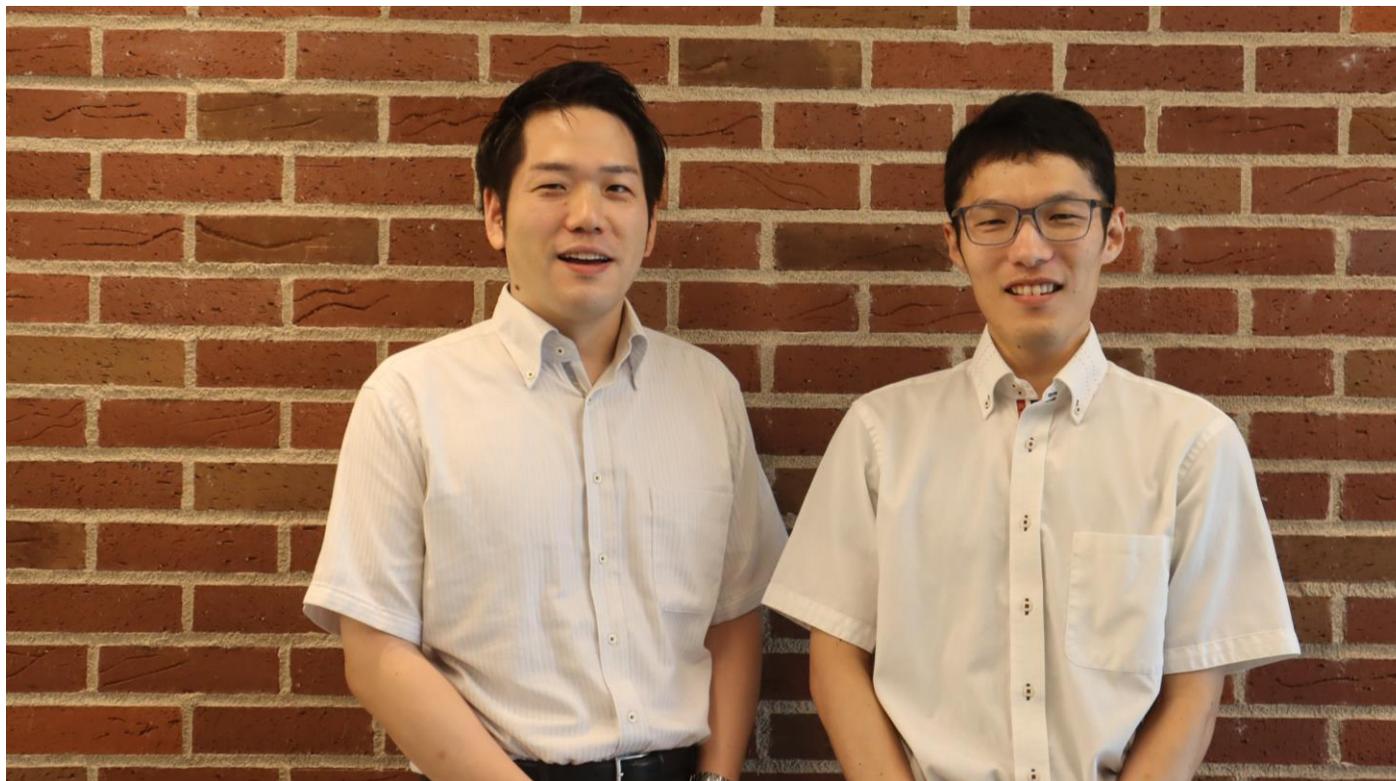
▶ 今後の受講生に向けてメッセージをお願いします

近藤 いろんな分野の人が参加しているというところに魅力があります。分野が違うことで異なる視点を得られます。自分の考え方が広がるのはもちろん、他の人の意見を聞くことが疑似体験みたいな経験値として広がるようにも思います。自分の新しい気づきが必ず得られる場だと思っています。

宮本 私も最初は何をすることが分からず不安がありましたが、毎日がとても楽しみになっています。とにかく周りの人の刺激がすごいので、何かしら自分が掴めることがあると思います。きっと何かが変わります！

露峰 私は個人の考えや作りたい未来を、会社の事業に繋がたいと思っていて、それがますます楽しみになってきました。興味が少しでもあるならやってみることをお勧めしますね。ちょっとした興味で得られる価値は大きいと思います。





六山俊亮 / (株)ジェイテクト

「批判否定をされずに自由に対話ができる場があるって大きな価値だと思う」

枝吉 拓 / (株)デンソー

「人文知をこんなふうには仕事に活かしていけると思わなかった」

▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

六山 第1期のプロデューサー専攻で参加した上司から、「今見えていない価値を探そうという目標に役立つから」と勧められたのがきっかけです。外部セミナーを受けた経験はあまりなく、特に複数回でじっくり取り組むのは初めてでした。

枝吉 僕は4月にフォーサイト社代表の松波さんによる「組織課題解決のセミナー」に参加して、とても面白いと感じていました。継続して学ぶことが大事という上司の想いを受けて、今回も参加することになったんです。



▶ 実際に受講してみているいかがですか

枝吉 すごく有意義です。僕は内容について事前情報を知らずに参加しましたが、新価値につながるプロセスが丁寧にプログラムされていて、ひとつの型として学べたことが嬉しいです。これまでどっぷり理系・技術系に浸ってきたので、人文知は知らない世界だったんですが、こんな考えや手法があって、自分の仕事に活かしていけるんだとわかったことは、とても大きかったです。

六山 そうですね。僕もエスノグラフィーの講義では、みな同じものを見ているのに捉え方やメモの取り方が違うことがよくわかって面白かったです。僕は枝吉さんとは逆に、定性で考えがちな文系なので、理系の人たちのものの見方は参考になります。

枝吉 そうそう、ひたすらものを相手にして、理屈でパチッとはまる定量的な世界で生きてきているので、定性的なものを分析するという手法が面白かったですよね。これまで定量は正しく、定性は手に負えないもの、みたいに考えていたので、定性的なものにもそんな手法があるんだということに衝撃を受けました。

六山 初日に「ボケよ」と言われて、なんでもいいから話せる場だと説明があったんですが、意外とこの「ボケる」が難しい。普段の業務の中では真面目なことを言わなきゃいけないというところがあって、逆に突拍子もないことは言いづらいと感じているので、いかにその枠から出るかを考えさせられるなと思ってます。

▶ 今後の受講生に向けてメッセージをお願いします

六山 間違いなく人脈が広がります(笑)。扱っている商品が違う、見ている業界が違うからこそ 違う観点や意見をもらえるのは新鮮です。一見仕事とは関係のない話の中から、まわりまわって自分の引き出しになる気がします。もうひとつは人のアイデアに、みんながポジティブなフィードバックをし合うこと。批判否定をされずに自由に対話ができる場があるって、大きな価値だと思います。そんな体験をしてもらいたいと思いますね

枝吉 確かに。否定しないという中でやるのも、ありがたい環境だし、自分自身の訓練にもなりますね。粗を探して否定するのって簡単だよと思う。逆にそうじゃないポジティブな見方の練習にもなっています。つまり否定されないという利点もあるし、自分も否定しないことで視野が広がる。迷ってるなら受けたらいいですよ。向いてない人は迷わないと思うので。





▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

北島 第1期に同僚が受講していました。毎回行きたたびに「楽しかった」という感想を聞いていたものの、具体的な内容は知らなかったんです。自分には関係ないと思っていましたが、新しいことにチャレンジできるチャンスが巡ってきた時に上司に声をかけられました。悩んでいたら他の人に回ってしまうと思って参加を即決したんです(笑)。

佐々木 私は新しい部署に代わったばかりの時、上司がじっくり話を聴いてくれて、何をしたいかを伝える機会がありました。その3日後にアカデミーのパンフレットを持ってきてくれたんです。自分のキャリアと一緒に考えてくれることに感動し、成長したいと思い参加を決めました。



北島 美規 / (株)オートネットワーク技術研究所

「知らなかったこと、不十分だったことがわかりました」

佐々木 恵梨 / 日東電工(株)

「いい意味で、予想を大きくめちゃくちゃ裏切られました」

▶ 実際に受講してみているかがですか

佐々木 すごく面白いです。新規事業創出のビジネススクールと聞いて入ったんですが、よくあるビジネスシンキングとかではなく、初めて聞く話ばかり。例えば人文知もフォーサイトクリエーションも、予想を大きくめちゃくちゃ裏切られました。いい意味です（笑）。これまでたくさんの社内研修も受けてきましたが、そのどれとも違うと思います。

北島 これまで新価値創造のために本を買って、その通りにやろうとしてみたこともありました。でも全くうまくいかなかったんです。実際にアカデミーを受講してみて、どういうところを見ればいいのか、どんなふうに観察すればいいのかなど、これまで考察や情報収集など出来ていると思っていたことが不十分だったことがよくわかりました。知らなかったことをたくさん得られています。

佐々木 今回、同じ会社から3名参加していますが、実はこのアカデミーで初めて会いました。全く異なる部門なんですけど、これをきっかけに社内でも情報交換をするようになりました。共通の言葉があるからアイデア交換の対話も深くなると実感しています。

北島 第2期は女性も多くそれも良いと思います。社外に出ると様々な情報が得られますよね。女性に限らずテーマの似ている受講生同士の情報交換からアイデアの解像度が上がっています。メンタリングも自分がまだまだ狭い視点で考えていることがわかってとても有効でした。

佐々木 そうそう、私もメンタリングはとてもいい時間でした。自分だけだと気づかない視点をたくさん提案してもらえました。特に自己実現のメンタリングでは、なぜ自分がそれをしたいのかという根幹の深掘りを手伝ってもらいました。なんだかちょっと怖いくらい本質に近づいた感じがしています。

▶ 今後の受講生に向けてメッセージをお願いします

佐々木 従来の自分の型ややってきたことにこだわりすぎず、ここではぜひ、言われたことを素直に、心を開放して参加すればするほど吸収するものが多いと思います。

北島 私は何も考えずに入って、知らなかったことをたくさん得ています。だから構えずにスタートしたらいいと思います。おぼろげにでも自分のやりたいのを持っているなら、きっと輪郭を作っていける9回になりますよ。

